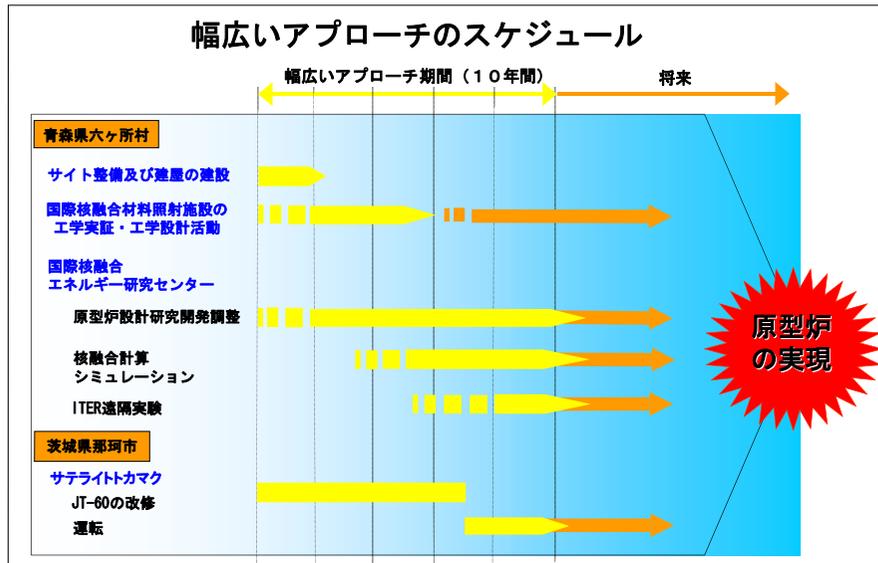
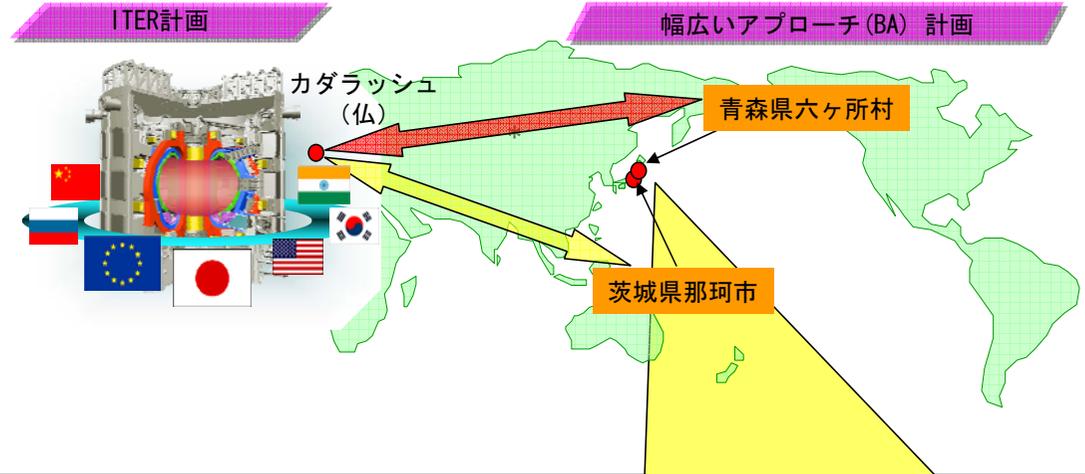


「核融合の将来への幅広いアプローチ協定」の実施機関指定について

経緯

- 1985.11 米ソ首脳会談
- 2005.6 ITERサイト決定、幅広いアプローチ実施決定
- 2006.11 ITER協定署名
- 2007.2 幅広いアプローチ協定署名
- 2007.4 原子力機構法改正
- 2007.5 ITER協定国会承認、幅広いアプローチ協定国会承認
- 2007.6 幅広いアプローチ協定発効、実施機関指定



| 茨城県那珂市 | 青森県六ヶ所村 |
|--|---|
| <p>サテライトカマク (JT-60SA)</p> <p>那珂核融合研究所の臨界プラズマ試験装置JT-60を超伝導磁石を用いた先進カマク装置へ改修し、ITER及び原型炉の重要な物理的問題に取り組む。</p> | <p>国際核融合材料照射施設の工学実証・工学設計</p> <p>国際核融合材料照射施設(IFMIF)の設計や建設、運転に必要な工学実証及び工学設計活動を行う。</p> |
| | <p>国際核融合エネルギー研究センター</p> <p>ITER事業へ貢献すること及び将来の原型炉の早期の実現を促進することを目的として、概念設計や主要な課題に係わる研究開発を実施する。</p> <p>原型炉設計研究開発調整</p> <p>核融合計算シミュレーション</p> <p>ITER遠隔実験</p> <p>スーパーコンピュータ</p> |